

**2011
春 東京を
変える**

都民がつくる革新都政

2011年2月15日

発行=革新都政をつくる会
発行人・中山 伸
〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館5F
電話(5978)4031
<http://www.ny.airnet.ne.jp/kakushin/>
(1部55円、送料は別途)

革新都政の会属無所 小池あきら氏を擁立



いのち・くらしを守る

福祉都市・東京

都民運動の底力發揮し

臨時総会では、小池市長
立の経過と都知事選の取扱い
組みの方針を報告した中川
伸事務局長は、「今度の都知事

事選ほど、政策と石原都政、せない。都民の運動の底力への立ち位置が問われていを發揮し、必ず勝利しよう」と訴えました。

必ず勝利を

■略歴

1960年	6月9日生まれ（東京都世田谷区）
	武蔵野市立大野田小学校、同市立第四中学校、東京教育大学附属鷺鳴高等学校を経て、1987年3月東北大学医学部医学科卒業
1987年	4月健康文化会小豆沢病院入職。その後医療法人社団北病院を経て 97年10月より東京勤労者医療会代々木病院勤務。
1992年	東京民主医療機関連合会（東京民医連）理事
1998年	全日本民主医療機関連合会（全日本民医連）理事
1998年	7月参議院選挙（比例区）で当選。国民福祉委員会理事、社会保障制度審議会委員、共生社会に関する調査会委員、予算委員会理事、議院運営委員会理事、金融問題及び経済活性化に関する特別委員会委員、日本共産党参議院議員団長などをつとめる。 2010年7月まで参議院議員（2期）
2004年	1月日本共産党常任幹部会委員、政策委員長
2011年2月	「革新都政をつくる会」から要請を受け、都知事選挙に無所属で出馬表明

●医師(消化器内科)、日本科学者会議会員

と述べている。氏は難解なこの感覺を「いくつ頭が良
くとも、目の前で子どもが殺されたら、怒る能力がな
ければならない」と語っている。時は今。アシズヘ
を予感させる時代と、日々の営みから明日の希望を自
由そうとする人がその方を求めている。その方は、
小池晃氏のことだ。東京都民の責任は重い。(胸)

* 青い空 *

＊
総理、見てください。これ
が督促状の束で
す。胸の痛みを
感じませぬか。
か。その方で
督促状の束を宣
く掲げ、国民健
を取り上げられ、

